

演習 & 解説

令和元年9月26日(木)
令和元年度会津若松市要介護認定調査員現任研修会

【演習】

I 2人一組で項目ごとに、確認が必要と思われるポイントを話合います

II グループごとに意見をまとめます

III 答え合わせをします

【1】演習1～演習12

演習&解答

3

【1】演習1 「能力」の項目

項目	選択肢	特記事項
1 - 3寝返り	(2) つかまればできる	布団に肘を付き加重をかけて寝返りしている

確認が必要なポイントはどこでしょう

【1】演習2 「能力」の項目

項目	選択肢	特記事項
1 - 4 起き上がり	(1) つかまらないでできる	ベッドアップにより起き上がる

確認が必要なポイントはどこでしょう

【1】演習3 「能力」の項目

項目	選択肢	特記事項
1 - 5 座位保持	(3) 支えてもらえばできる	日頃、背もたれに寄りかかって過ごしている

※起居動作や歩行など掴まらなくてもできる等軽度者の方

確認が必要なポイントはどこでしょう

【1】演習4 「能力」の項目

項目	選択肢	特記事項
1 - 6両足での立位～1 - 9片足での立位保持	(3) できない	リハビリの時にしか行っておらず3)を選択する

確認が必要なポイントはどこでしょう

【1】演習5 「能力」の項目

項目	選択肢	特記事項
1 - 7歩行	(3) できない	自宅内は手すりにつかまり歩くが、一部手すりのない所は一度立ち止まる。継続して歩行していない為3) 選択

確認が必要なポイントはどこでしょう

【1】演習6 「能力」の項目

項目	選択肢	特記事項
2-3 えん下	(2) 見守り等	飲み込む時にむせりがあるため、 家族がゆっくり飲み込むように 声掛けし見守っている

確認が必要なポイントはどこでしょう

【1】演習7 「介助の方法」の項目

項目	選択肢	特記事項
2-1 移乗	(2) 見守り	椅子や便器に腰を下ろす際は転 倒のないよう家族が付き添い、 声掛け見守りしている

確認が必要なポイントはどこでしょう

【1】演習8 「介助の方法」の項目

項目	選択肢	特記事項
2 - 5 排尿	(3) 一部介助	尿意あり。一連の行為は自分で 行うが、失禁があるため紙パン ツ使用している。自分で紙パン ツの交換をするが、そのままに して置いたり、しまい込んでし まうため、家族が後始末をして いるため3) 選択する

確認が必要なポイントはどこでしょう

【1】演習9 「介助の方法」の項目

項目	選択肢	特記事項
2 - 7 口腔清潔	(1) 介助されていない	自宅では歯磨きしないが、週2 回のデイサービスでは職員が準 備すると自分で磨いている。頻 度で1) 選択する

確認が必要なポイントはどこでしょう

【1】演習10 「介助の方法」の項目

項目	選択肢	特記事項
2-10 上衣の着脱 2-11ズボンの着脱	(4) 全介助	手や足を伸ばす協力動作がある程度

確認が必要なポイントはどこでしょう

【1】演習11 「介助の方法」の項目

項目	選択肢	特記事項
2-11ズボンの着脱	(3) 一部介助	自分で着脱しているが、ズボンが上げきれない時には家族が介助している

確認が必要なポイントはどこでしょう

【1】演習12 「有無」の項目

項目	選択肢	特記事項
1 - 2 拘縮の有無	3) 膝 4) 股関節	膝関節、股関節に可動域制限あり

確認が必要なポイントはどこでしょう

【2】解説1～解説12

演習&解説

【2】解説1 「能力」の項目

項目	選択肢	特記事項
1 - 3 寝返り	<u>(2) つかまればできる</u>	布団に肘を付き加重をかけて寝返りしている

- ✦ 選択肢が (1) に変更になる可能性があるため確認が必要です
- ✦ 寝返りは、何かにつかまれば寝返りできるか、の項目のため、肘を付いて加重していても、つかまらないで寝返りできれば「できる」の選択肢になります

選択肢	特記事項
<u>(1) つかまらないでできる</u>	布団に肘を付き加重をかけているが、掴まなくても寝返りできる

【2】解説2 「能力」の項目

項目	選択肢	特記事項
1 - 4 起き上がり	<u>(1) つかまらないでできる</u>	ベッドアップにより起き上がる

- ✦ 選択肢が (3) に変更になる可能性があるため確認が必要です
- ✦ 起き上がりは、「ギャッジアップ機能が付いている電動ベッド等の場合はこれらの機能を使わない状態で評価する」となっています
- ✦ 常時ギャッジアップの状態にある場合は、その状態から評価し・・・となっています
- ✦ 自分で起き上がるかどうかを確認します

選択肢	特記事項
<u>(3) できない</u>	自分で操作してはいるがギャッジアップ機能をがなければ自分で起き上がれない

【2】解説3 「能力」の項目

項目	選択肢	特記事項
1 - 5 座位保持	<u>(3) 支えてもらえばできる</u>	<u>日頃、背もたれに寄りかかって過ごしている</u>

※起居動作や歩行など掴まらなくてもできる等軽度者の方

- + 選択肢が (1) できるや (2) 自分で支えればできるに変更になる可能性があるため確認します
- + 自分の手で支えたり、背もたれ等がないと座位保持ができないのか、がわからない為状況を確認します
- + ポイントは「日頃どうやって過ごしているか」ではなく「**日頃も支えがないと座位保持できないか**」です

選択肢	特記事項
<u>(1) できる</u>	日常では背もたれがあった方が楽なため寄りかかって過ごすが、掴まらなくても10分の座位保持はできる

【2】解説4 「能力」の項目

項目	選択肢	特記事項
1 - 6 両足での立位～1 - 9 片足での立位保持	(3) できない	リハビリの時にしか行っておらず (3) を選択する

- + それぞれの項目ごとで選択肢が違ってくる可能性があります
- + 1 - 7 歩行は、リハビリ中は日頃の状況ではないと考えるため、上記の特記事項の内容で (3) できないの選択肢でOKですが・・・
- + 1 - 6 立位保持や1 - 8 立ち上がりなどの項目は、リハビリ時しかその動作がなくても、その時に何かにつかまる等して自分でできるかできないかで判断します

【2】 解説5 「能力」の項目

項目	選択肢	特記事項
1 - 7 歩行	<u>(3) できない</u>	自宅内は手すりにつかまり歩くが、 <u>一部手すりのない所は一度立ち止まる。継続して歩行していない為3) 選択</u>

† 選択肢が (2) 何かにつかまればできるに変更になる可能性があります
 † 日頃どうしているかではなく、5m継続して歩行できる能力があるかで判断します

選択肢	特記事項
<u>(2) 何かにつかまればできる</u>	自宅内一部手すりのない所は一度立ち止まるが、手すり等があれば継続して5m歩行できる

【2】 解説6 「能力」の項目

項目	選択肢	特記事項
2 - 3 えん下	<u>(2) 見守り等</u>	飲み込む時にむせりがあるため、 <u>家族がゆっくり飲み込むように声掛けし見守っている</u>

† 選択肢が (1) できるに変更になる可能性があります
 † そもそも、**えん下の項目は「能力」の項目**なので、「声掛け、見守っている」は介助の方法なので定義にあてはまりません
 † また、むせたり、むせなかったり、複数の状況がある場合は頻度で選択します

選択肢	特記事項
<u>(1) できる</u>	飲み込む時にむせりがあり、家族がゆっくり飲み込むように声掛けし見守っているが、飲み込みはできる

【2】解説7 「介助の方法」の項目

項目	選択肢	特記事項
2-1 移乗	<u>(2) 見守り</u>	椅子や便器に腰を下ろす際は転倒のないよう家族が付き添い、声掛け見守りしている

- ✦ 移乗の際も、声掛け見守りが必要かがわかりません
- ✦ 移乗は「臀部を移動させ、椅子等へ乗り移ること」です
- ✦ 腰かける動作とは区別して考えます（しっかり立てなくても臀部を自分で動かして乗り移ることができれば「できる」になります

選択肢	特記事項
<u>(1) 介助されていない</u>	椅子や便器に腰を下ろす際は転倒のないよう家族が付き添い、声掛け見守りしているが、移乗は自分で行える
<u>(2) 一部介助</u>	下肢に力が入りにくく、車いすからトイレに移乗する際は、介護者が手を添えて移乗の介助をしている

【2】解説8 「介助の方法」の項目

項目	選択肢	特記事項
2-5 排尿	<u>(3) 一部介助</u>	尿意あり。一連の行為は自分で行うが、失禁があるため紙パンツ使用している。自分で紙パンツの交換をするが、そのままにしたり、しまい込んでしまうため、 <u>家族が後始末をしているため</u> 3) 選択する

- ✦ (1) 介助されていないに変更になる可能性があります
- ✦ 後になって、脱ぎ捨てた紙パンツを「片付ける」行為は、調査上の「後始末」には入りません
- ✦ この場合は「1) 介助されていない」を選択し、特記事項には、介助の状況と定義に当てはまらない手間の両方を記載します

選択肢	特記事項
<u>(1) 介助されていない</u>	尿意あり。失禁があるため紙パンツ使用している。自分で紙パンツの交換や一連の行為を行えるため1) 選択するが、紙パンツを脱ぎ捨てて置いたり、しまい込んでしまうため、家族が後始末をしている

【2】解説9 「介助の方法」の項目

項目	選択肢	特記事項
2-7 口腔清潔	<u>(1) 介助されていない</u>	自宅では歯磨きしないが、週2回のデイサービスでは職員が準備すると自分で磨いている。頻度で1) 選択する

- ✦この項目では、歯磨きをする際の、介助の方法を確認しています
- ✦一週間の中での頻度ではなく、「**口腔清潔の一連の行為を行った際の介助の方法の頻度で選択**」します

月	火	水	木	金	土	日
	DS			DS		

デイサービスでのみ、口腔清潔を行っている場合、デイサービスでの介助の状況と頻度で選択します

選択肢	特記事項
<u>(2) 一部介助</u>	自宅では歯磨きしないが、週2回のデイサービスでは職員が準備すると自分で磨いている。

【2】解説10 「介助の方法」の項目

項目	選択肢	特記事項
2-10 上衣の着脱 2-11ズボンの着脱	<u>(4) 全介助</u>	手や足を伸ばす協力動作がある程度

- ✦「協力動作」の表現は、どの程度の介助が必要なのかわかりにくいいため確認します
- ✦「衣類を構えてもらえば自分で手足を伸ばして通せる」のか「手や足を伸ばす程度で着脱の行為はできない」のかによって、選択肢が変わってきます

選択肢	特記事項
<u>(3) 一部介助</u>	衣類を構えてもらえば自分で手足を伸ばして通すことができるが、背中側を引き下げたり等他の部分は介助されている
<u>(4) 全介助</u>	自分では手や足を伸ばす程度で着脱の一連の行為はすべて介助者が行っている

【2】解説11 「介助の方法」の項目

項目	選択肢	特記事項
2-11ズボンの着脱	<u>(3) 一部介助</u>	自分で着脱しているが、ズボンが上げきれない時には家族が介助している

＋「自分でできる」「家族が介助する」二つの状況があるため、どちらの頻度が多いかによって、選択肢が変更になる可能性があります

＋異なる二つ以上の状況がある場合は、**それぞれの状況と頻度を具体的に記載**します

選択肢	特記事項
<u>(1) 介助されていない</u>	自分で着脱しているが、週に1・2回程度ズボンが上げきれない時には家族が介助している
<u>(3) 一部介助</u>	足を通すことは自分で行うが、ズボンを上げきれない為、介護者が毎回引き上げる介助をしている

【2】解説12 「有無」の項目

項目	選択肢	特記事項
1-2拘縮の有無	3) 膝 4) 股関節	膝関節、股関節に可動域制限あり

＋股関節は屈曲の制限か、外転の制限のどちらかでも選択できますが、特記事項に状況の記載がないとわかりにくいので、確認が必要です

＋また、外転の可動域制限の場合、片方の足が外転に制限があっても、**両膝の間が25cm以上開けば、選択肢は選択できません**ので、特に、記載内容を確認しています